

2026年5月14日

各 位

東京都中野区本町一丁目32番2号
会社名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号: 3624 東証グロース)
問合せ先 経営管理部ゼネラルマネージャー
若海 正弥
(TEL 03-5354-3351)

営業外費用、特別損失および法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2026年9月期第2四半期会計期間において、営業外費用、特別損失および法人税等調整額を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

投資事業組合運用損の計上（連結・個別）

投資事業組合への出資について、受領した決算報告に基づき、投資事業組合運用損 11 百万円を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の内容

(1) 子会社株式売却損の計上（連結・個別）

2026年3月31日付で当社連結子会社であるスパイラルセンス株式会社の全株式を譲渡したことに伴い、個別決算においては子会社株式売却損 37 百万円を特別損失として計上いたしました。また、連結決算においては子会社株式売却損 7 百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 貸倒引当金繰入額の計上（連結・個別）

- ① スパイラルセンス株式会社に対する貸付金について、回収可能性を慎重に検討した結果、貸倒引当金繰入額 30 百万円を特別損失として計上いたしました。
- ② ウェルネスモアラボラトリーズ株式会社及び同社代表取締役に対する貸付金について、回収可能性を慎重に検討した結果、貸倒引当金繰入額 64 百万円を特別損失として計上いたしました。

(3) 貸倒引当金繰入額の計上（個別）

当社連結子会社であるアクセルメディカ株式会社に対する貸付金について、回収可能性を慎重に検討した結果、貸倒引当金繰入額 21 百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、本件は連結決算上、相殺消去の対象となるため、連結業績への影響はありません。

3. 法人税等調整額の内容

連結子会社の株式会社 crafty について、繰越欠損金の増加及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2026 年 9 月期第 2 四半期会計期間において、法人税等調整額（益）8 百万円を計上いたしました。これにより、同第 2 四半期累計期間における法人税等調整額（益）の計上額は、17 百万円となりました。

4. 業績に与える影響

上記、営業外費用および特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2026 年 9 月期第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」へ反映しております。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>

アクセルマーク株式会社 経営管理部

メール：ir@axelmark.co.jp